

目次

平成二十年三月

巻頭言

〈続宇治十帖創作〉の形成基盤 ―散逸物語『心高き春宮宣旨』

『左も右も袖めらす』『朝倉』『川霧』からの照射……………大倉比呂志 1

子規連句私解 獨吟百韻「灯ともさめ」の巻

其二十八(四ウ二句)……………大島 富朗 11

明恵上人から見る「美しい日本」(一)

―徳富蘇峰がとらえた明恵上人像―……………太田 鈴子 21

「藪の中」は(いかに)語られたか……………遠藤 祐 28

中桐雅夫と投書雑誌……………猪熊 雄治 41

『左傳』における婦女観(十八)

―驪姫 その一 悪女の夫晋の献公―……………尾崎 保子 49

西北インドとジャータカ(二) ―ガンダーラを中心として―……………早田 啓子 62

万葉思ひ草 十二 ―若草、和草幻想―……………三……………升田 淑子 74

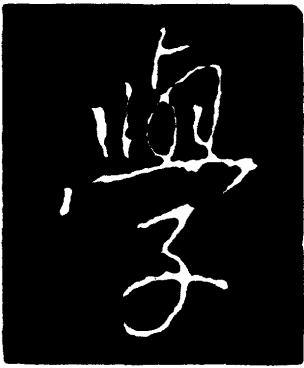
近代作家書簡拾遺 十二 芥川龍之介(石川寅吉宛)……………中村 友 82

新刊紹介

関口静雄・山本博也編著 唐招提寺・律宗戒学院叢書 第二輯

『律苑僧宝伝』……………深沢 秋男 84

尾崎保子著『保生大帝 台北大龍峒保安宮の世界』……………田熊 信之 86



- 米国留学生事情 2007 (1)……………増澤 史子…(2)
- Email Communication における You-attitude……………金徳多恵子…(10)
- A Way to Enjoy English Literature Classes……………Yayoi Kaneko…(20)
- スタンダード『アルマンス』における感傷小説の要素……………田戸カンナ…(27)
- 『彼方』における流体説 ―マリア派異端とユイスマンス(その4)―……………大野 英士…(36)
- 『レオン方言』(1906年)から『アストゥリアス語文法』(1998年)へ
―形態の比較―……………廣澤 明彦…(49)
- 多文化社会韓国における韓国語教育の現状と展望
―韓国国内における学習者を中心に―……………李 淑炫…(61)
- 藤岡勝二・新村出の門下生(1) 明治・大正の言語学 その5……………佐藤 喜之…(68)
- 「視線」「視点」と「目線」……………嶺田 明美…(77)
- 東アジアにおける「日本語新聞」の将来 1……………澁澤 重和…(85)
- 幕末期江戸城本丸御殿大奥御小座敷の室内意匠……………小粥 祐子…(98)

〔資料〕

- The Present Problems of Suspended Particulate Matter (SPM) in Vietnam
……………Eiko Nakayama…(107)
- 婦人靴による騒音に関する調査……………角田由美子・石川亜沙美…(117)

〔デザインノート〕

- 北沢音楽祭における産・官・学共同プロジェクト フラッグのわプロジェクト報告
……………橘 倫央・桃園 靖子・谷井 淑子・下村久美子・竹田喜美子…(124)

研究余滴 〈エッセイ〉

- ゴヤのあの「裸のマハ」のモデルは、一体誰だったのだろう
貴族の画家／貧乏な画家／そして宮廷画家……………光藤 俊夫…(134)

平成19年度後期 学会講演・研究会

昭和女子大学